



# 第1回 果樹の剪定 甲良養護学校

平成30年 12月4日(火)



2008年ローソン緑の募金で完成

- 初めての果樹剪定。  
・基本は2つ:①間引き剪定と②切り返し剪定。  
・外向きの芽を残す。～癒合の対応をしておく。
- 実習日和～師走の夏日になりました。  
・雨予想で脚立キャンセルするも、晴れて持参～さすがの対応。  
・雨雲接近～昼休憩を早めに切上げ降雨直前に終了。
- 中日新聞社が取材に来訪頂きました。

作業前に道具の使い方(剪定鋏の受け刃に留意)



作業中の全景 果樹の並木道(校長先生、事務長)



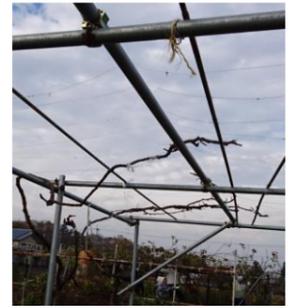
熱血指導中の松原先生



実習中



ぶどう～模範剪定中



完成版 さ～すが



**柑橘類**  
・2月頃が剪定の時期(今回パス)。  
・枯れ、立徒長枝、内向を剪定。



**栗**  
・枝振りを考えて、枝のないところ残す。  
・風通しを良く。枯れ、病気を取る。



**桃**  
・主枝はどれか。内向きを剪定。  
・外向きを、切り戻し剪定をする。



**桃**  
・葉芽(先端:左側)と花芽(右側)の違い。  
・平行枝はどちらか、車枝はとる。



**葡萄**  
・主枝から、側枝を2本で剪定する。  
・2芽で切る。1枝で1房収穫する。



**キウイ**  
・実より6～7芽で剪定。弱は4芽で。  
・徒長枝、巻枝取る。日焼け防止葉残す。



**梅**  
・弱剪定で、強は外芽3芽で。  
・内側とる、枝ないと残す、低くする



**柿**  
・小枝は先を切らない。枝は透かす。  
・カマキリ卵残す～アブラムシ食べる。



**梨**  
・外側1芽で。～枝誘引する。  
・結果枝3本:葉芽2本、花芽1本。



**枇杷**  
・11～12月花の咲いている時が適期。  
・2～3花を残して剪定する。



**檸檬**  
・今の時期剪定しない方がよい。  
・2月に今の剪定をすればよい。



剪定前 → 剪定中



栗～剪定完了



枇杷



外周部分～準備工が必要です。



反省会～剪定の基本と癒合対応  
← 本日の剪定結果

# 第1班

取組メンバー



取組み前



取組み中



取組み後



# 第2班



# 第3班



# 第4班

取組メンバー



取組み前



取組み中



取組み後



**テーマ** 上杉 常也

実習

- 混んでいる枝は間引き、伸びている枝は切り返しを行う。ただし柿と栗は切り返しは行わない。先端に花芽結実する。
- 強い枝は弱い剪定、弱い枝は比較的強い剪定を意識する。混んでいる枝は間引きし葉に太陽光が当たるようにイメージすること。
- 徒長枝で剪定するものもあるが、その時の枝ぶり判断する。平行枝、車枝、内向枝、下向き枝は剪定する。
- キウイ 芽を6-7ヶ残す。徒長枝は剪定する。巻き付いた枝は切る。棚の外に出たのは切る。
- ブドウ 2芽 あるいは3芽まで残し切っていく。

感想

最初どれを残すかどれを剪定するかは戸惑ったが実習後半で眼が慣れてきたように思う。適正な剪定とは四方八方からみて(パッサリではなく)すっきりした状態になることか。

**テーマ** 川口 久隆

松原先生指導内容 午前 梅4本

- 「梅の枝の間引きは必要だが、上向き枝すべてを切ってしまうのはやりすぎ。切り返し剪定できていない枝がある。」

松原先生指導内容 午後 ①キウイ

- 巻き付いた枝は落とす必要があるが、実のついた先から吸盤状の混合芽7つ残して枝を切るというのができていない。長く枝を伸ばして棚にくくりつけても、小さな実ばかり沢山出来るだけ。
- 混合芽7つの箇所必ず切る必要がある。また、実からすぐ先で切ってしまう箇所がある。

松原先生指導内容 ②レモン

- 「かんきつ類はこの時期は剪定しないほうがよい。2月頃に今回のような剪定をすればちょうど良い。」
- 「果樹剪定は、間引きと切り返し剪定の繰り返しが基本」はなんとか理解できたが、本日の実習では、金柑、栗、桃、ブドウ、キウイ、梅、柿、梨などと多種多彩であったので残念ながら消化不良が起こってしまったようだ。もっとメモリーが欲しい!?

**テーマ** 田井中 常吉

<松原先生より>

- 混んでいる枝は間引きし、葉に太陽光が当たる様にイメージする。伸びている枝は切り返しを行う。
- 但し、柿と栗は切り返ししない。(先端の花芽に結実する)
- 強い枝は弱い剪定、弱い枝は比較的強い剪定を意識する。
- 徒長枝を剪定するものもあるが、その時の枝ぶり判断する。
- 平行枝、車枝、内向枝、下向き枝は剪定する。
- キウイ: 芽を6-7個残す。巻き付いた枝は採る。棚の外に出た枝は切る。
- ブドウ : 2-3芽まで残して切る。

**テーマ** 若林 政次郎

午前中

- ぶどう、キウイフルーツ、梅、柿、梨など
- 前半 果樹園内の各種の樹種の剪定法 基本的考えを松原先生に実践指導頂きました。
- 後半 各班それぞれの樹木を担当 4班は梅4本を担当。考え方はまず残す枝を決める。内側は取り外す、間引きと切り替えしを間違えないように。
- 午後 各班の実施作業の先生による評価。そこで感じたのは他の班の不具合はよくわかるが、自分の班の作業は見えていない。前半は慎重に剪定、後半になれば大胆になっている。あとはフェンス沿いに班に関係なく剪定作業に...